



# 京臨技会報

KYOTO ASSOCIATION OF MEDICAL TECHNOLOGISTS

発行所 (社)京都府臨床検査技師会  
発行責任者 今井 秀一  
編集者 白波瀬 浩幸  
〒606-8395 京都市左京区  
東丸太町 9-1 マンパワービル 3F  
TEL・FAX 075-752-5090  
E.mail : mbox2@kyoto-amt.js-mu.nac



## CONTENTS

TOP	京臨技会費の納入方法について
REPOT	京都府医療推進協議会イベント
REPOT	第 13 回新入・転入研修会
REPOT	乳癌撲滅キャンペーン
REPOT	くらしと健康展
PROCEEDINGS	理事会議事録 (第 4 回、第 5 回、第 6 回)

# 京臨技会費の納入方法について

平成 23 年度分より、京臨技と日臨技の会費は別々に納入です

- 京臨技会費 = 郵便振替にて 5,000 円を京臨技へ納入
- 日臨技会費 = 銀行口座振替またはコンビニ払いにて 10,000 円を日臨技へ納入

平成 23 年度の技師会加入の選択は、以下の 2 通りが選択可能に

京臨技と日臨技の両方に加入

京臨技のみ加入

( 日臨技のみの加入は、日臨技定款変更後の平成 24 年度から可能となる見込み )

京臨技では、 の京臨技と日臨技の両方に加入を推奨しています。ただし、非会員の臨床検査技師で京都府内に職場を持つ方には、「まずは京臨技会員からスタートしてみませんか？」と、お勧めしたいと考えています。

### 臨床検査技師賠償責任保険について

京臨技と日臨技の両方に加入の場合は臨床検査技師賠償責任保険に全員加入 ( 保険料は日臨技会費の中から支払われるため別途徴収なし )

京臨技のみ加入の場合は日臨技とは別に、日臨技と同じ保障内容の臨床検査技師賠償責任保険をご案内 ( 任意加入で、年間保険料は 2,950 円 ) ( 京臨技のみ加入で、臨床検査技師賠償保険に加入される場合は、会費 5,000 円 ¥ + 保険料 2,950 円/年 )

## REPORT

## 事業報告

# “ 京都府医療推進協議会主催イベント

日時：平成 22 年 9 月 23 日

場所：京都市勧業会館（みやこメッセ）1 階  
第 2 展示場

主題：「もう一度考えよう 日本の医療」

内容：検査体験コーナー

検査数合計 694 名

- ・簡易認知度検査 70 名
- ・簡易ヘモグロビン測定（貧血のチェック）  
292 名
- ・簡易血糖検査 198 名
- ・骨密度検査 134 名

協賛会社：HORIBA、シスメックス、日本光電関西、栄研化学、アボットジャパン、積水メディカル、テルモ、シーメンス、ロシュ、オーソ、三菱化学メディエンス、アークレイ、フィリップスレスピロニクス、テイジン、日本メドトロニック（順不同）

“もう一度考えよう 日本の医療”というテーマで行われたイベントで、検査体験（簡易血糖測定、簡易ヘモグロビン測定、骨密度測定、簡易認知度検査）とパンフレットを用いた一般市民への検査内容説明などを行いました。骨密度測定は 1 台での対応を予定していましたが、行列が出来るほどの関心度で、急遽 2 台体制をとり検査を施行しました。またこれらとともに、“乳癌検診を受けましょう”（日臨技公益事業）のポスター展示、健診推進用グッズの配布なども行いました。当日業務のために、京臨技会員からのボランティア参加者の募集を行いました。4 名もの応募があり、当日は 5 名の理事と合計 9 名体制で当たりました。当日は天候も悪く来場者や京臨技ブースへの参加者が少ないのではないかとおそれましたが、開場とともに行列が出来るほどの盛況振りでした。

これからも臨床検査技師の知名度のアップや臨床検査技師が京都府の医療推進の一躍を担っていけるように、京臨技公益活動の一つとして、イベント参加への継続が必要と考えます。

文責：三菱京都病院 山田 宣幸

## 第12回 新入・転入会員研修会

今年度で 12 回目となる新入・転入会員研修会が 9 月 2 日（木）午後 6 時 30 分より、ホテル京阪 京都で開催されました。本年度から、会員が参加しやすいようにと交通の便がよい本会場に変更されましたが、例年以上の 57 名（新人・転入会員は 26 名）が参加され、盛況な研修会となりました。

第 1 部の新人・転入研修会は荻野学術部長の司会で始まりました。今井会

日時：平成 22 年 9 月 2 日（木）

18：30～21：00

場所：ホテル京阪 京都

長の挨拶、小澤副会長の京都府ならびに日本臨床検査技師会に関する説明、荻野学術部長の学術部活動の説明、各研究班長からの研究班活動の説明等々がありました。各研究班では講演会や研修会活動に創意工夫されており、多数の会員を集めておられるとのことでした。近年、検査技師会が認定試験等を実施し、検査技師の技術向上に努力されており、会員の技術向上の意識の高まりを感じました。

第 2 部の懇親会は、ビールを飲みながら歓談し落ち着いたところで恒例のゲームが始まりました。今年は 100 円とバナナを会員各位が持ちジャンケンで奪い合う「じゃんけんバナナゲーム」です。まず、会員各自が 100 円とバナナを持ちます。最初はお隣とジャンケンし勝った方が 100 円、負けた方がバナナをもらいます。その後は 100 円組とバナナ組に別れそれぞれの獲物をジャンケンで取り合うゲームです。最後はバナナ総取り者と 100 円総取り者で獲物を取り合います。バナナ組は次第に増えるバナナの重さに耐えながら医化学の新人会員が勝ち上がりました。100 円組は白波瀬副会長が理事からの罵声に耐え勝ち上がりました。最後の決戦の結果は白波瀬副会長の総取りでした。その後、各理事によって演台に上げられた新入・転入会員により漫談合戦が繰り広げられましたが、勝ってしまった白波瀬副会長は皆の冷たい視線に耐えかね静かに新人に 100 円を配っていた姿が寂しげでした。

今回の研修会に参加して、会員間の横の繋がりの大切さを強く感じました。今回残念ながら参加できなかった会員の方々、研究班が主催する講習会や今回のような研修会に参加して交流しましょう。そこから得られるものが必ずあります。みんなで京都府臨床検査技師会を盛り上げようではありませんか。

文責：笹田 裕司（京都府立医科大学附属病院）

# 乳癌撲滅啓発キャンペーン

日時：平成 22 年 9 月 23 日

場所：京都市勧業会館（みやこメッセ）

医療推進イベント会場のみやこめっせにおいて、乳がん検診のポスター掲示、検診をすすめる冊子や啓発グッズの配布を行なうと同時に検診で行われる様々な検査の説明も行なった。また、乳癌検診の重要性を広くよびかけ、乳癌検診の受診率の向上と啓蒙運動に積極的に取り組んだ。

当日、乳幼児からお年寄りまで様々な年齢層の府民の方々が多数、イベントに参加されました。若年～壮年の女性を中心に、啓発冊子や京臨技で購入した啓発グッズの配布を行ない、乳癌検診の受診率の向上と啓蒙運動に積極的に取り組んだ。



文責：廣瀬 真理（明治国際医療大学附属病院）

## REPORT

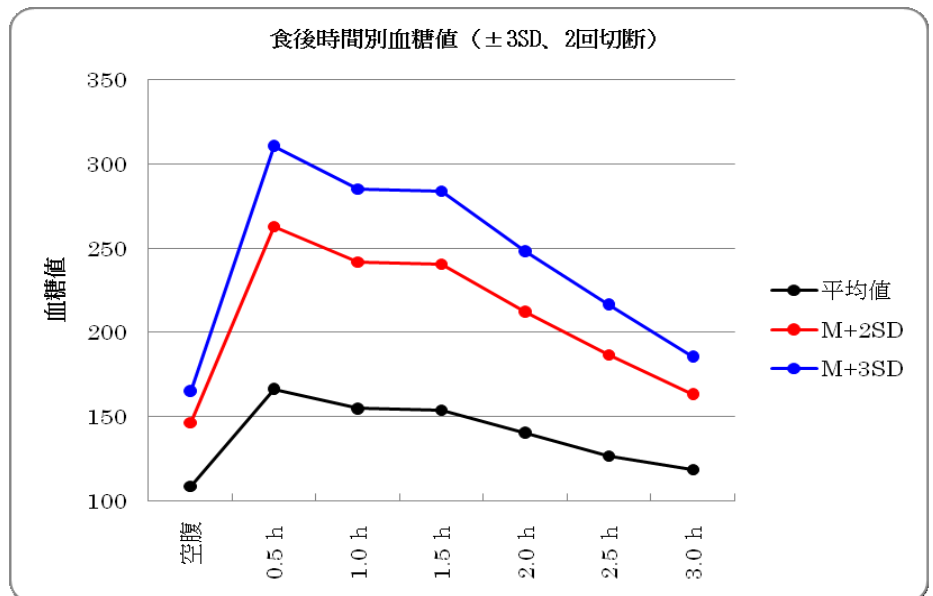
## 事業報告

## 第37回くらしと健康展

今年度の「くらしと健康展」は、京都府総合見本市会館（パルスプラザ 伏見区）において9月18日（土曜日）、19日（日曜日）の二日間に渡り開催された。京都府臨床検査技師会は昨年度同様「血糖測定」を担当した。血糖測定をご利用された方は18日が619名、19日が597名、両日を合すると1216名（男性418名、女性798名）であった。年齢で見ると11歳の子供から91歳の高齢者までの利用があった。血糖値においては48mg/dlの低血糖から474mg/dlの高血糖までが見られた。

今回の実務委員は会員ボランティアと各研究班の協力も得て、18日が7名、19日が8名の体制で、延べ14名が参加しておこなった。血糖測定用装置はアボット・ジャパンの協力を得て準備した。又、アボットからは糖尿病患者用のドリンク剤を測定終了後の利用者に試供品として提供して頂いた。

両日も血糖測定装置は5台用意しておこなったが、開園と同時に押し寄せてくる、利用者に対して、技師一人一人が機敏に対応し、又時間をかけて相談にも乗り、臨床検査技師らしさが発揮できたと思われた。糖尿病を疑う利用者は併設する糖尿病コーナーへ積極的に案内することにより、利用者が担当医に直接相談ができ、この迅速性は有意義であったと思われた。利用者からは過去に心電図を実施していたことを覚えている方も多く、そのことに関しての質問を幾つか受けたので次年度の参考としたい。



## 18日実務委員

生理研究班	野口委員（三菱京都）	情報システム研究班	増田委員（京大）
輸血研究班	相田委員（京都南）	病理・細胞研究班	津谷委員（宇治徳洲会）
理事会	早瀬副会長（いかがく）	理事会	中村理事（京都和光）
理事会	藤崎理事（民医連中央）		

## 19日実務委員

一般研究班	仲間委員（京都桂）	血液研究班	縄田委員（いかがく）
微生物研究班	山田委員（府立医大）	臨化・免疫研究班	後藤委員（保健衛生）
一般参加	後藤技師（民医連中央）	一般参加	西村技師（民医連中央）
一般参加	山田技師（民医連中央）	理事会	藤崎理事（民医連中央）

文責 藤崎 智（京都民医連中央病院）  
データ分析 早瀬 泰行（（株）いかがく）

## 平成 22 年度 第 4 回定例理事会議事録

日 時 : 平成 22 年 9 月 9 日 (木) 18:30 ~ 20:30  
 場 所 : 京都保健衛生専門学校  
 議 長 : 今井  
 書 記 : 笹田 議事録署名人 : 今井・白波瀬  
 出席者 : 会長 今井 副会長 : 白波瀬・小澤・早瀬  
 理事 : 荻野・岡・佐々木・笹田・高嶋・辻・豊山・中村・林(孝)・林(雅)・廣瀬・藤崎・山田  
 顧問 : 田畑 日臨技理事 : 湯浅 事務局 : 山方  
 欠 席 : 青山

## 【報告・連絡事項】

- 1 近畿臨床検査技師会  
なし
- 2 総務部(小澤副会長)  
・京臨技役員改選に伴う登記書類を京都地方法務局へ 9 月 9 日(木)提出  
・HPV 予防ワクチン署名を小澤副会長に提出。集計後、後日報告する  
・10 月行事予定表発送(予定)9 月 21 日(火)
- 3 事業部(小澤副会長)  
・会報(No.38)を発行する  
・新入転入会員研修会 9 月 2 日開催 会場: ホテル京阪 参加者 44 名  
京臨技会員懇親会 9 月 2 日開催 会場: ホテル京阪 参加者 57 名  
・京臨技精度管理調査 参加申し込み 74 施設  
10/19(火)京都保健衛生専門学校でサンプル発送準備

## 【委嘱・承認事項】

- 1 会員動向(今井会長) . . . . .承認  
会員総数 974 名 9 月 7 日現在 (内本年度会費 未納入会員 37 名)  
新入会 1 名・退会 1 名・転入 2 名・転出 1 名・仮会員異動なし
- 2 共催申請 (荻野学術部長)  
血液研究班 免疫学協会と共催したい . . . . .承認

## 【検討議案】

- 1 日臨技会費納入方法変更に伴う京臨技の対応  
会員への説明文書作成等について(白波瀬・小澤)

日臨技から会員宛に突然 会費納入方法の変更連絡が届いたことに対し 京臨技として会員へ可能な限りの情報提供をしていきたい。会費納入について、京臨技会費を日臨技で合算して徴収してもらう(第 3 回理事会決定)。日臨技会員・京臨技会員それぞれ単独会員も選べること、それぞれの会員特典などの情報も入れて会員へ案内分を 10 月行事予定に同封して発送する。

- 2 今後の近畿医学検査学会のあり方について(今井)  
日臨技会長の意向としては近畿臨床検査学会の他団体同時開催は中止となる  
京臨技としては実施による功績も多く、引き続き他団体との同時開催を要望していく
- 3 日臨技認定心電技師受験資格変更について(湯浅)  
受験資格は告示のままで変更はされない  
日臨技HPに 22 年度より受験資格が変更された旨を掲載してもらった
- 4 第 37 回くらしと健康展企画  
9 月 18 日 ~ 19 日: パルスプラザ京都府総合見本市会館  
実務員確定 予定通り進める
- 5 京都府医療推進協議会 2010 イベント出展について  
9 月 23 日: みやこメッセ  
実務員確定 予定通り進める
- 6 京都府イベント参加依頼  
エイズ予防啓発事業としての参加について  
提案 日時: 11 月 28 日(日) 場所: 府立植物園 対象: 府民 3000 ~ 5000 人  
審議の結果 このイベントではエイズ予防の啓発はやりにくいとため不採用となった  
エイズ予防啓発事業昨年と同様な啓発活動または それ以外の方法で検討を継続する

## 【その他情報交換など】

HPV ワクチンは接種しても感染の可能性もあるため、継続的な健診受診の必要性も周知して欲しい。

平成 22 年度第 5 回定例理事会予定  
10 月 14 日(木)18:30 ~ 20:30

会場: 京臨技丸太町事務所

## 平成 22 年度 第 5 回定例理事会議事録

日 時 : 平成 22 年 10 月 14 日 (木) 18:30 ~ 20:35  
 場 所 : 京臨技丸太町事務所  
 議 長 : 今井  
 書 記 : 岡 議事録署名人 : 今井・小澤  
 出席者 : 会長: 今井 副会長 : 白波瀬・小澤  
 理事: 青山・荻野・岡・高嶋・辻・豊山・林(孝)・林(雅)・廣瀬・藤崎  
 委任状提出: 中村  
 顧問: 田畑 日臨技理事: 湯浅 事務局: 山方  
 欠席者 : 佐々木・笹田・早瀬・山田

## 【報告・連絡事項】

- 1 日臨技報告(湯浅)(別添資料参照)  
・公益事業  
エイズ予防啓発JR 車内広告 11 月 29 日 ~ 12 月 2 日 JR 京浜東北線、山手線  
・日韓学生フォーラム  
平成 23 年 6 月 4 日(土) 13:00 ~ 14:30 韓国 2 名 日本 3 名 英語発表  
・HPV ワクチン署名活動集計  
署名数 328,850 名  
・精度管理調査



## 微生物 B 検査

薬剤感受性検査サーベイ試料 34 の抗菌薬名の誤記載が判明。該当部分を修正した施設別報告書を送付した。

## 血液検査

活性化部分トロンボプラスチン試薬を誤選択した 8 施設に対して、非評価に修正した施設別報告書を送付した。

・医療安全管理者研修会の開催

日時：平成 23 年 1 月 23 日(日) 10:00～16:30

場所：学術総合センター

受講料：10,000 円

内容：採血方法

・全国学会会場調査 京都には京都国際会館以外の会場があるか。

## 2 近畿臨床検査技師会報告(今井)

・今後の近畿地区技師会(協議会)の存続について

会員管理(JAMTIS を利用した会員管理)生涯教育の履修点数制度(近畿圏内相互の会員交流)など 7 府県が共同で協議、運用する観点から、日臨技の支部とは別に組織する。その財源は従来の負担金(1 会員 300 円)とする。

## 3 総務部(小澤副会長)

・京都府医療課へ京臨技 21 年度事業終了報告をいたしました。

・京都府医療課へ京臨技個人情報取扱規定を提出いたしました。

・第 50 回全国国保地域医療学会 10/8 京都国際会館(高嶋)

高嶋理事出席 1,500 名参加 参加者名簿 学会誌があり閲覧可能

・11 月行事予定表発送(予定)10 月 20 日(水)

## 4 事業部

・京臨技会誌：総会・近畿学会記念合併号発刊(9 月)(白波瀬)会報、会誌を続けて発刊したので 10 月は休刊

・第 37 回くらしと健康展終了報告(藤崎)(別資料参照)

「血糖検査」検査数 1,216 名 (男性 418 名 女性 798 名)実務委員 18 日 7 名 19 日 8 名の協力

・京都府医療推進協議会 2010 イベント終了報告(山田)(別添資料参照)

「認知度検査・ヘモグロビン検査・血糖検査・骨密度検査」検査総数 694 名

実務委員 9 名の協力

観血的検査で一部問題あり 次年度以降は非観血的検査のみを検討

・京臨技精度管理調査事業進捗報告(豊山)

9/30 日入金締切り 10/19 京都保健衛生専門学校で試料調整 10/20 発送

「精度管理調査合同報告会」は「技師長会」と同時開催を検討する

## 【委嘱・承認事項】

1 会員動向(小澤)(別資料 1) . . . . .承認

会員総数 973 名 10 月 13 日現在 (内当年度会費未入金 32 名)

新入会 1 名・退会 0 名・転入 1 名・転出 1 名・仮会員異動な

し

2 京都府医師会 新会館竣工記念式典・記念祝賀会出席について(今井)

・平成 22 年 11 月 3 日(水・祝)

午後 12 時 15 分～館内見学・記念式典等(二条駅前新会館)

午後 2 時～記念祝賀会(京都国際ホテル)

今井会長出席

3 京都私立病院協会 46 周年記念式典出席について(今井)

・平成 22 年 11 月 19 日(金)午後 4 時～午後 7 時 リーガロイヤルホテル京都

小澤副会長出席

4 京都府理学療法士会 40 周年記念式典・祝賀会出席について(今井)

・平成 22 年 11 月 27 日(土)午後 2 時～ 記念式典 グランドプリンスホテル京都

午後 3 時～ 祝賀会 グランドプリンスホテル京都

白波瀬副会長出席

5 第 1 回日本神経生理検査研究会近畿支部研修会への参加案内(今井)

日時：平成 22 年 11 月 13 日(土) 9:50～17:00

場所：新梅田研修センター

## 【検討議案】

1 イベント(京都府医療推進協議会)での指頭採血後の痛みの残る参加者の対応について(小澤)

電話で初期対応した その後の痛みの状況確認の電話を一度行う

2 近畿臨床検査技師会会長会議提案について(今井)

ア) 近畿 7 府県の会員管理を現在日臨技で使っている JAMTIS を近畿で導入する提案があった。

・近臨技保有の財産の一部を導入費用として拠出する(初年度)

・近臨技に会員 1 名あたり 300 円を拠出している負担金を運用資金に充当する(次年度より)

イ) 地臨技会員損害賠償保険(日臨技同様の保証内容・損保ジャパン(ノバリ保険代理店))

・近畿地区技師会(協議会)として単独で日臨技で使用している JAMTIS (近畿会員管理)を導入

・JAMTIS (近畿会員管理だけに)有用性に疑問あり 近臨技会長会(10/16)で利用目的の確認 利用目的の確認後、次回の理事会で、近臨技会長会議提案 ア) について再検討

・地臨技会員のみは任意で地臨技会員損害賠償保険加入が可能 但し別途保険料が必要

3 エイズ予防啓発事業について(廣瀬)

日程：12 月 10 日(金)18:00～19:00

場所：四条河原町周辺

活動内容：予防啓発グッズ 配布

4 京臨技単独加入を希望する方の対応について(小澤)

申請書・会費振込み方法・会員証作成・会員管理他府県技師会研修会の参加方法の対応

- ・申請書は新調する
  - ・京臨技専用振込用紙がある
  - ・近畿版あるいは地臨技版の検討
  - ・J A M T I S (近畿会員管理)の予定
  - ・近畿管内は相互に研修会参加可能な方向
- 5 検査室精度保証施設認定制度対応の進捗について
- ・京臨技精度保証施設認証委員は京臨技標準化委員・精度管理委員(生化学・血液)標準化施設の代表者から構成。
  - ・京都府立医大から認証申請があり京臨技精度保証施設認証委員会を 11/2(火)18:00 開催
  - ・次回理事会で認証審議。
- 6 京臨技の一般社団法人(非営利型)への移行作業スケジュール(小澤)
- 平成 22 年度:京都府政策法務課と個別相談を進めながら京臨

- 技定款改定案作成、会計処理方法確認
- 平成 23 年度:定期総会にて審議
- 平成 23 年度:京都府政策法務課へ申請
- 【その他情報交換など】
- ・23 年度以降に京臨技のみ会員が認められる
  - ・24 年度以降に日臨技のみ会員が認められる
  - ・京臨技独自で会費徴収に変更(23 年度京臨技会費は独自で徴収:承認)

平成 22 年度第 6 回定例理事会予定  
日時: 11 月 11 日(木)18:30~20:30

会場: 京都保健衛生専門学校

## 平成 22 年度 第 6 回定例理事会議事録

日 時: 平成 22 年 11 月 11 日(木) 18:30~20:30

場 所: 京都保健衛生専門学校

議 長: 今井

書 記: 辻 議事録署名人: 今井、早瀬

出席者 会長: 今井 副会長: 白波瀬、小澤、早瀬

理事: 青山、岡、佐々木、高嶋、豊山、林孝俊、廣瀬、藤崎、中村、山田、辻

委任状提出: 荻野、笹田、林雅弘

顧問: 田畑、清井 日臨技理事: 湯浅 事務局: 山方

欠席理事: なし

### 【報告・連絡事項】

日臨技関連(湯浅)

10 月 16 日 地区連絡協議会 出席: 湯浅、今井、白波瀬、早瀬、荻野

法人化の件で地臨技との連絡不足など指摘があり 問題点を協議した。

### 近臨技関連

1.10 月 16 日 近畿会長会議出席 滋賀県雄琴温泉 「雄山荘」出席: 今井

近臨技第 3 回理事会 出席: 今井、白波瀬、早瀬、荻野、湯浅

近臨技 O B 会 出席: 宮谷 O B、今井、白波瀬、荻野、湯浅

2.11 月 13 日 近臨技連絡会議 新会員管理システムについて白波瀬、岡

3.12 月 11 日 近臨技臨時理事会 早瀬、荻野 出席予定

4.12 月 12 日 近臨技第 4 回理事会 早瀬、荻野 出席予定

### 総務部(小澤)

1.京都府保健医療功労者表彰 被表彰者: 廣瀬真理理事

11/25 京都府公館レセプションホール

2.指頭採血の件 10/15 電話で話をして痛みの無くなった事を確認。

3.日臨技公益事業乳がん撲滅事業

終了報告提出した。

4.第 50 回近畿医学検査学会事務局へ京臨技会員名簿をエクセルファイルにパスワード設定のうえ提供(提供情報: 氏名、会員番号、所属)

5.人体の不思議展 開催中止を求める声明(京都府保険医協会、京都民主医療機関連合会)の賛同願があった。

6.11 月 2 日 第 1 回 京臨技精度保証施設認証委員会 丸太町事務所にて行われた。

7.11 月 3 日 京都府医師会新会館竣工記念式典、記念祝賀会 今井会長出席

8.11 月 8 日 近畿地区臨床検査大会 早瀬出席

9.1 2 月行事予定表発送(予定)11 月 日( )

臨床検査技師賠償責任保険案内作成後に合わし発送する。尚、案内は会員分 1 0 0 0 部 作成予定。事前に kamt メーリングで回覧する。

10.臨床検査技師連盟加入のお願い(文書と振込用紙を 12 月行事予定に同封します)

11.新公益法人会計説明会 京都府職員福利厚生センター

11 月 29 日午後 機関設計・会計について 小澤、山方 出席予定

12 月 9 日午前 定款変更案の作成の注意点 小澤、中村 出席予定

12.京都府より法人立入り検査の連絡(3 年毎の定期立入り検査)

自己点検表 11/19 提出期限で作成中。

### 学術部

1.22 年度北部学術発表会(今井)

開催日 平成 23 年 1 月 29 日(土)

開催場所 綾部 IT ビル

広告費は集めない方向。情報交流会は予約制で技師会員のみとなる予定。

その他詳細は後日決定。

## 2.第 60 回日本医学検査学会(長野)一般演題座長候補者推薦(荻野)

生理検査(心臓超音波);辻真一郎(京都桂病院)  
 輸血;相田幸雄(京都南病院)  
 微生物;小野保(京都第二赤十字病院)  
 管理運営;白波瀬浩幸(京都大学医学部附属病院)  
 チーム医療;荻野和夫(三菱京都病院)  
 以上の人材を推薦することとした。

## 3.京臨技精度保証施設認証委員会(今井)

基幹施設(府立医科大学)パイロット認証審査の結果について  
 第 1 回京臨技精度保証施設認証委員会 於:丸太町事務所 :  
 11 月 2 日  
 出席者:今井、白波瀬、荻野、豊山、湯浅、飯田、隆杉  
 欠席者:南部、中西、土田  
 報告:京都府立医科大学(基幹施設)より精度保証施設認証の申請があり、条件付きで認証した。  
 その条件とは、一部の資料の不備や不足があるので理事会までに再提出することとした。

### 【委嘱・承認事項】

#### 会員動向(別資料 1)

会員総数 9 7 6 名(内当年度会費未入金 30 名) 11 月 11 日現在  
 新入会 4 名、退会 0 名、転入 1 名、転出 3 名、  
 仮会員異動なし

#### 京都府保険医協会 『医療、福祉、介護シンポジウム』

国がすすめる『地域包括ケアについて考える』 12/23 ハートピア京都  
 団体へ賛同団体願いの申し出があった。  
 理事間で案内ポスター閲覧、京臨技として賛同することとした。

### 【検討議案】

1. 臨床検査技師損害賠償保険(損保ジャパン(ノバリ保険代理店))案内について  
 11 月中にリーフレットを作成、会報に差し込む。

別紙「任意保険加入の案内」の内容(支払いできない場合)について疑問点が上がったので小澤副会長より保険会社に問い合わせをしてもらうことにする。Kamt メーリング及び次回の理事会にて報告。

## 2.京臨技入会案内について

11 月 13 日(土)近臨技新会員管理システム会議を待って作成。  
 方向性としては近臨技共同のシステムを作成するというスタンズである。

## 3.日臨技公益事業エイズ予防啓発事業について

12 月 10 日(金) 18:00 - 19:00 四条河原町周辺(旧阪急前の予定)

予防啓発グッズの提供をエイズ予防財団へ申請中。

## 4.京臨技賛助会員施設の HP リンクについて

現状、協賛会員は会費だけ払って特にメリットがない状態。  
 次回、京臨技 HP をリニューアルする際には業者へのリンクを作成する案が出た。また、会員の施設へのリンクを申請によって受け付ける意見も出された。

## 5.京臨技役員・賛助会員新春懇親会について

理事、協賛会員、研究班長を含めた新春懇親会の計画案が出された。

### 【その他情報交換など】

平成 22 年度第 7 回定例理事会予定

日時:12 月 10 日(金) 19:00~20:30

会場:たん周

### < 編集後記 >

日臨技は、会費納入方法の変更などの大きな改革を実施中です。ただ地臨技への通達がなく、会報 JAMT を介して一方的なアナウンスになっているため、京臨技の理事も困惑することが多く、近畿レベルでも調整しなければいけない課題が山積しています。

その発端は法人改革にあります。日臨技も地臨技もそれぞれ独立した法人であることが、今後ますます強調されます。そのなかで会費の代理徴収は不適切なため、まずは是正されます。

近畿臨床検査技師会は、日臨技の下部団体として近畿支部の形となります。一方、法人格を持った地臨技が集まる近畿協議会(仮称)を設けて、合同研修会の開催などの地臨技会員同士の相互交流の場が必要ではないかという意見もあります。

いずれにせよ、先行き不透明なことをご理解いただければありがたいです。(白)

